

◎ジャーナリストが語る考古学 ◎日韓陶磁フォーラム

取材合戦で火花を散らしている文化財担当記者による「考古学フォーラム」、日本、韓国の著名な陶芸家、陶磁研究者が集まって「日韓陶磁シンポジウム」を開きます。中国、韓国の影響を受けて発展し、独自の美意識を開花させた有田、鍋島、萩焼の魅力と焼き物の多彩な展開を探ります。入場無料。問合 秘書広報課（市役所4階）

**焼きものは世界を回る！国際フォーラム
「日本人の心をとらえた中国・韓国の焼きもの」**

桃山時代、わび茶が流行すると、千利休ら茶人は野趣に満ち、素朴な温かさをもつ朝鮮半島の日常雑器（高麗茶碗）に魅せられました。盛んに輸入され、半島から連れて来られた陶工もいたといわれます。

西日本の窯場は大陸の優れた技術に触発されて大きく変革。焼きものは模倣から始まって独自の展開を遂げ、新たな美を生み出しました。有田焼はわが国で初めて色絵磁器を作り、華麗な「柿右衛門様式」が誕生。御用窯が築かれ、格調高い鍋島焼は朝廷や将軍家、大名への献上品とされました。使うほどに色合いが変わる萩焼は「萩の七化け」と呼ばれ、微妙な味わいを

考古学報道最前線！「ジャーナリストが語る考古学」池上曾根遺跡から纏向遺跡まで

西日本各地で考古学や文化財の報道に当たっている取材記者6人が、思い出の取材や注目される遺跡、文化財当局への要望などを語り合います。

日ごろ、ライバル関係にある記者が、遺跡などの現場以外で話し合うのは珍しい。各記者から多様な遺跡名が資料として挙げられており、近年の発掘史が浮き彫りにされています。

日時・会場 3月10日（日）午後1時～4時30分 テクスピア大阪（正午開場）

コーディネーター 金関恕・大阪府立弥生文化博物館名誉館長（写真）

出席者（所属50音順）
▽朝日新聞・大脇和明氏（生活文化部記者）▽NHK・柳沢伊

佐男氏（解説委員）▽共同通信・野村充和氏（社会部次長）▽産経新聞・小畑三秋氏（地方部編集委員）▽毎日新聞・山成孝治氏（奈良支局記者）▽読売新聞・関口和哉氏（橿原支局長）

※このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

伊藤市長が初登庁

1月13日に行われた泉大津市長選挙で初当選を果たした伊藤晴彦市長が、同17日、多くの市民や市職員などが出迎える中初登庁し、伊藤市政のスタートを切りました。その後、市の幹部職員を前に訓示を行いました。

問合 秘書広報課（市役所4階）



初登庁し、市民や職員の出迎えを受ける伊藤市長

就任のごあいさつ

去る1月13日に行われた市長選挙におきまして、市民の皆様方の温かいご支援を賜り、市政を担当させていただくことになりました。

今日、少子高齢化や人口減少、住民同士のつながりの希薄化が懸念される中、地域活動の継続への危惧が取りざたされております。改めて住民同士が「つながり」を体感できるよう地域コミュニティの再構築に努め、「今日よりも明日を心豊かにする、だれもが住み続けたいまち」を築きたいと考えております。

そのためにも、市民の皆様方、議員各位、職員とよく対話し意志の疎通を図りながら、泉大津市の発展に全力を傾注してまいり所存でございます。

市民の皆様には、今後とも格段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

泉大津市長 伊藤 晴彦



幹部職員に訓示を行う伊藤市長



市立病院内のマナー遵守と美化にご協力ください。

病院玄関前の迷惑駐車は、緊急車両の通行の妨げとなります。駐車は所定の場所をお願いします。



市立病院では、患者さんの健康を考え、施設内での喫煙を禁止するとともに、敷地内においても所定の喫煙所以外での喫煙を禁止しています。喫煙は所定の場所をお願いします。また、たばこの吸い殻のポイ捨ては、火災の原因にもなり非常に危険ですので、絶対にしないでください。

病院正面玄関前ロータリーは、救急車の救急搬送時の通路や駐車スペース、タクシーの待



市立病院前ロータリー。救急搬送時の通路としてなどに利用しますので、駐車はご遠慮ください。



市立病院は施設内全面禁煙です。たばこは所定の喫煙所でお願います。写真は駐輪所の喫煙所。

機場所、消防活動用地など、大事な役割を担っています。この付近に駐車すると、緊急車両の通行の妨げとなり、重大な事故につながる危険性がありますので、駐車は所定の駐車場をお願いします。皆様のご協力をお願いします。

問合 市立病院総務課（☎32・5622）

国際フォーラム スケジュール

●10:30 開会

特別講演

- ▷12代三輪休雪氏（萩焼）
- ▷14代今泉今右衛門氏（鍋島焼）
- ▷14代酒井田柿右衛門氏（有田焼、人間国宝）（休憩）

●13:10 基調講演

- ▷「粉青沙器（ふんせいさき）、自然に近い心をもつ」姜 敬淑氏（韓国・中原文化財研究院長）
- ▷「陶磁器—あつらえものの系譜— 16、17世紀を中心に」河原正彦氏（滋賀県立陶芸の森芸術顧問、京都国立博物館名誉館員）（休憩）

●15:00 パネルディスカッション

- ▷コーディネーター：出川哲朗氏（大阪市立東洋陶磁美術館長）▷パネリスト：講演5氏

●16:30 閉会

主催：泉大津市、財団法人自治総合センター
後援：総務省、駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院、南海電鉄
協賛：POSCO—JOPC



三輪休雪氏



今泉今右衛門氏



酒井田柿右衛門氏



姜 敬淑氏



河原正彦氏



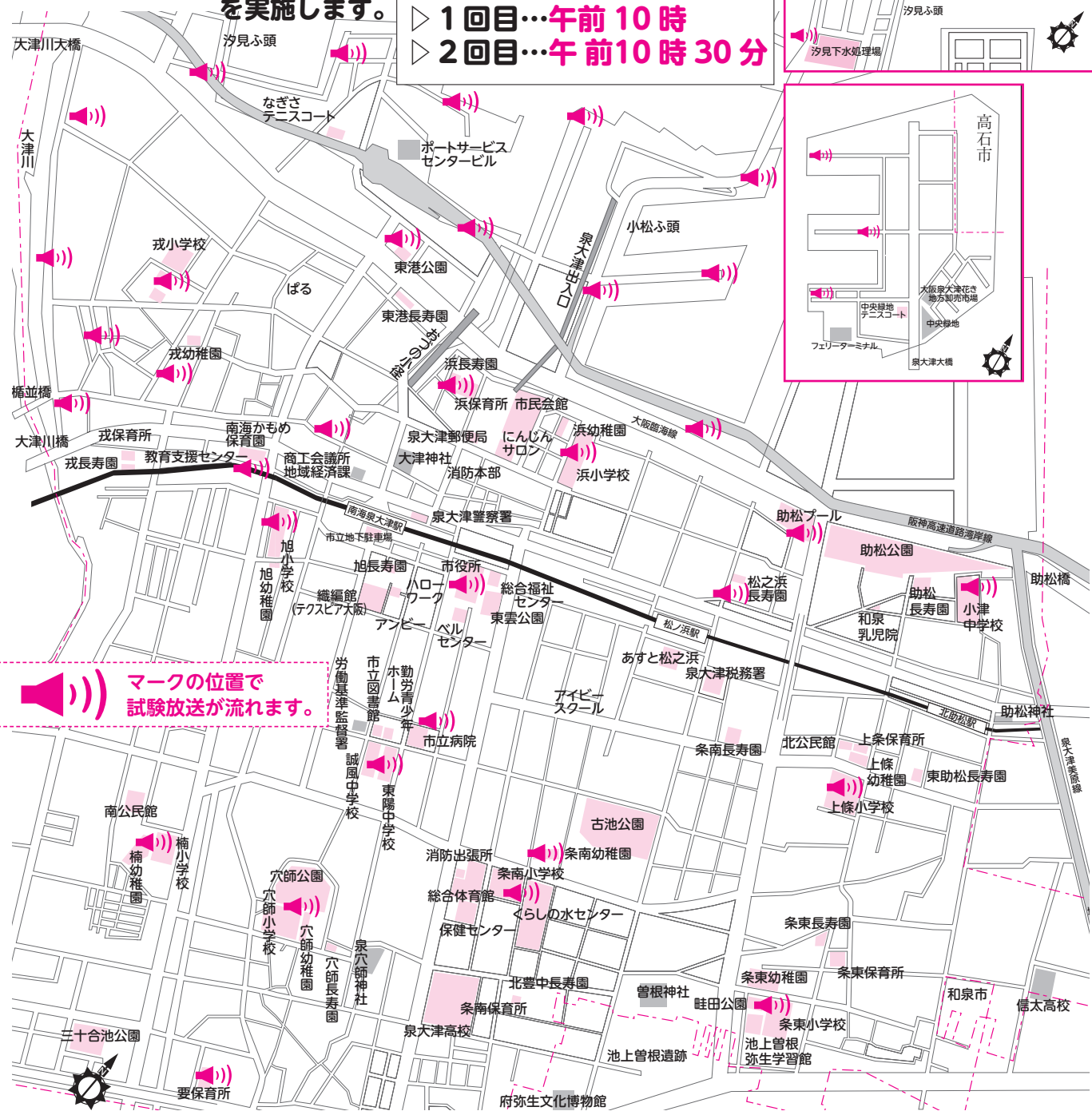
出川哲朗氏

全国瞬時警報システム 再試験放送

を実施します。

試験放送が流れる日時

- 3月12日(火)
- ▷1回目…午前10時
- ▷2回目…午前10時30分



マークの位置で
試験放送が流れます。

市では、去る12月12日に全国瞬時警報システム、J-ALERT（ジェイ・アラート※）の自動放送等試験を実施する予定でしたが、北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイル打ち上げの予定されていた期間に試験予定日が入っており、万が一、衛星の落下危険区域に本市が含まれた場合、当該システムが稼働することから、不測の事態を避けるため中止いたしました。

このたび、12月の試験放送中止に替わり次の日時に試験放送を実施します。この試験放送は、J-ALERT から送られてくる国からの緊急情報を、市民の皆さんに確実に伝える同報系防災行政無線を用いた情報伝達試験です。当日の放送は

試験放送ですので、実際の緊急情報とお間違えないよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

試験放送実施日時 3月12日(火) ▷1回目…午前10時 ▷2回目…午前10時30分

試験放送内容 「これは試験放送です」×3→「こちらは、防災泉大津市 泉大津市役所です」→終わりのチャイム

試験放送箇所 上地図のとおり

※J-ALERT とは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

問合せ 危機管理課（市役所4階）

助成制度の概要

種類	自立促進事業補助金 (はじめの一歩)	活性化事業補助金 (ステップアップ)	新規事業補助金 (チャレンジ)
目的	立上期における市民活動の自立を図る	市民活動の継続と活性化、団体の自立強化、市民理解の増進を図る	新しい課題に対する取り組みを支援する
設立年数	3年未満	3年以上	
対象団体	次のすべてに該当する市民活動団体（法人格の有無は問いません） ①主として泉大津市内において、特定非営利活動を行っている、または始めようとしていること ②3人以上で構成される団体で、構成員の2分の1以上が市民（在勤、在学含む）であること ③市から直接他の補助金を受けていないこと ④政治活動、宗教活動を目的としていないこと		
対象事業	①市民活動団体の設立、または活動準備に要する事業 ②市民活動団体の運営に要する事業 ③具体的な市民活動に要する事業	①市民活動団体の運営または自立の強化に要する事業 ②継続的な市民活動の推進に要する事業 ③市民活動団体が行き組む活動に対する市民理解の推進に要する事業	多様化する課題に取り組む新たな事業
事業内容	特定非営利活動促進法（NPO法）に定める20分野に該当する事業 ①保健、医療または福祉の増進を図る活動 ②社会教育の推進を図る活動 ③まちづくりの推進を図る活動 ④観光の振興を図る活動 ⑤農村漁村または中山間地域の振興を図る活動 ⑥学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動 ⑦環境の保全を図る活動 ⑧災害救援活動 ⑨地域安全活動 ⑩人権の擁護または平和の推進を図る活動 ⑪国際協力の活動 ⑫男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 ⑬子どもの健全育成を図る活動 ⑭情報化社会の発展を図る活動 ⑮科学技術の振興を図る活動 ⑯経済活動の活性化を図る活動 ⑰職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動 ⑱消費者の保護を図る活動 ⑲前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動 ⑳前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県または指定都市の条例で定める活動		
予算	3コース 合計120万円		
補助期間	2か年以内		3か年以内
限度額など	▷1年目…30万円以内 (補助率：10分の10) ▷2年目…20万円以内 (補助率：10分の10)	▷1年目…40万円以内 (補助率：4分の3) ▷2年目…20万円以内 (補助率：3分の2)	60万円以内 (補助率：4分の3)

事前説明会（予約制）
日時 3月27日(火) 午後7時～
場所 市役所2階202会議室

申込 所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、4月1日(月)から30日(火)までに、人権市民協働課に提出してください（郵送不可）。申請書は人権市民協働課で配布。市ホームページからダウンロードも可。

審査方法 5月中旬実施予定の応募団体による公開プレゼンテーションで、市民活動に関する有識者などで構成する審査委員会が総合的に評価します。なお、補助金の交付決定は6月下旬を予定しています。

市では市民主体のまちづくりの進展に寄与することを目的に、市民の自発的な特定非営利活動を支援しています。この制度の詳細については表のとおりです。

なお、補助金は、平成25年度に行う「事業」が対象で、審査委員会の公開審査を経て、認定された団体に交付されます。団体の運営や活動全般について補助するものではありません。ご注意ください。

「泉大津市がんばろう基金」の寄付にご協力をお願いします。

この補助金制度は、皆さんからの寄付と市もそれと同額を積み立てる「泉大津市がんばろう基金」を財源としています。円滑な制度の運用については、皆さんの応援が何よりも大切です。ぜひとも、寄付のご協力をお願いします。



参考・平成24年度補助金の交付団体
▽Team CRUSH
▽ぽっかぽか
▽特定非営利活動法人泉州てらこや（順不同）
問合せ 人権市民協働課（市役所1階2番窓口）

「泉大津市がんばろう基金」を活用し、特定非営利活動を支援します

市内の「がんばる」団体の事業に補助金を交付します。

大切な愛犬のために…

狂犬病の予防接種を受けさせましょう

■平成25年度 狂犬病予防注射日程表

注射日	時間	場所
4月4日(木)	午前10時～11時30分	小津中学校駐車場 (福山通運(株)宅前)
	午後1時30分～2時30分	戎小学校
	午後3時～4時	旭小学校南門前
4月5日(金)	午前10時～11時30分	市民会館前
	午後1時30分～3時	森町自治会館前
4月8日(月)	午前10時～11時30分	総合体育館北側駐車場
	午後1時30分～2時30分	北公民館駐車場
	午後3時～4時	勤労青少年ホーム駐車場
4月9日(火)	午前10時～11時30分	板原公民館前
	午後1時30分～2時30分	南公民館駐車場
	午後3時～4時	要池住宅集会所前
4月10日(水)	午前10時～11時30分	条南町集会所前
	午後1時30分～3時30分	市役所臨時駐車場(職員会館裏側)

※雨天の場合は中止します(順延なし)。中止の場合は、会場周辺を広報車でお知らせします。
※「総合体育館駐車場」は駐車料金が必要です。無料駐車券は発券しませんのでご了承ください。

市では、左表の日程で狂犬病予防注射を行います。
飼犬登録済みの皆さんには、封書で通知しますので、「狂犬病予防注射済票交付手数料領収書」と「狂犬病注射済証」を切り離さず、会場へご持参ください。昨年と日程が一部変わっていますのでご注意ください。
料金 3200円(注射代2650円・注射済票代550円)
※釣り銭のいないようご協力ください。

なお、鑑札および注射済票は、狂犬病予防法により犬につけておかねばなりません。
飼犬登録も行います
飼犬登録をしていない人は、当日登録の受け付けも行いますので、別途登録手数料3000円もご用意ください。
他の市町村で登録済みで本市に転入した人は、住所の変更届が必要ですが、変更届の際、鑑札の交換(無料)の手続きが必要ですので、必ず現在お持ちの鑑

札(前住所地の市町村発行のもの)をご持参ください。前の住所地で交付を受けた鑑札を紛失したときは再交付手数料1600円が必要となります。
鑑札の現物または登録申請書の写しなどを紛失し、前住所地の登録が確認できない場合は、現場での手続きはできませんのでご注意ください。
注射に来るときは、首輪をきつめにしっかりとつけ、犬を十分制御できる人が連れてきてください。また、かみ癖のある犬は、口輪をつけてきてください。
犬は正しくしつけましょう
▽ふん・尿の放置はやめ、飼い主が責任を持って処理するようにしなす
▽泉大津市ごみ等のポイ捨て及び飼い犬のふん等の放置の禁止に関する条例」が施行されました。条例を守りきれいなまちをつくりましょう
▽犬の放し飼いはやめ、散歩のときはリードをつなぎ、犬を制御できる人が行いましょう
▽繁殖を目的にしない犬は去勢・避妊手術を受けさせましょう
問合 環境課(市役所2階21番窓口)

飼えなくなった犬の引取場所が変わりました

4月1日から、飼えなくなった犬の引取場所が、現在の和泉保健所から、食の安全推進課泉佐野分室(通称:犬・ねこの相談室泉佐野分室)に変更になります。引取場所と日時は、次のとおりです。なお、犬に関する相談は従来の通り和泉保健所へご相談ください。

引取できる日時 毎週月・水曜日 午前9時30分～正午

問合 犬・ねこの相談室泉佐野分室(食の安全推進課泉佐野分室=泉佐野市上瓦屋 583-1 ☎072・464・9777)

ちゅうしゃこわくないよ!

国民健康保険から70歳の人へお知らせ

医療費の負担割合1割に据え置き

国民健康保険に加入している70歳以上の医療費の一部負担割合については、平成25年度も従来どおり1割となります(現役並みの所得のある人ですでに3割の人や、後期高齢者医療制度の対象となる人は除く)。また、医療費が高額になった場合の自己負担限度額も、前記期間内は据え置かれる予定です。

現在、高齢受給者証の期限は今年3月31日までですので、3月末に7月31日まで(75歳の誕生日を迎える人は誕生日前日まで)の高齢受給者証をお送りします。8月1日以降の高齢受給者証は平成24年所得状況により見直しがありますので7月末の送付となります。

70歳で課税世帯の人が診療を受けるときは、高齢受給者証を提示することで、同一医療機関などでの同じ月の窓口負担が自己負担限度額を超える場合でも、医療機関窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。

70歳以上の非課税世帯の人が診療を受けるときは、限度額適用・標準負担額減額認定証を医療機関に提示することで、同一医療機関などでの同じ月の窓口負担が自己負担限度額を超える場合でも、医療機関窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。

限度額適用・標準負担額減額認定証を持つていない人は、事前に保険年金課へ限度額適用・標準負担額減額認定証の交付を申請してください。申請には被保険者証と印鑑が必要です。なお、すでに限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの人は、改めて申請していただく必要はありません。

国保に加入するすべての人へ加入・脱退の届出を忘れずに

会社を退職して社会保険の資格がなくなったり、会社に就職して社会保険の資格を取得したときは、保険年金課に届け出が必要です。届出の期限は、社会

保険などの資格喪失、または取得した日から14日以内です。国民健康保険加入手続きで、届出が遅れた場合は、最高2年間(社会保険の喪失日まで)さかのぼって加入し、保険料を支払うことになります。

また、社会保険などの資格を取得した場合も、届出が必要で、届出をしないと、引き続き国民健康保険に加入したままとなり、国民健康保険料を請求されますのでご注意ください。

届出については、社会保険の資格がなくなった日や資格ができた日を証明する書類と、国民健康保険被保険者証(社会保険の資格ができた場合)、念のため印鑑をお持ちのうえ、保険年金課までお越しください。

問合 保険年金課(市役所1階5番窓口)

募集!



手作りショップ出展者 音楽部門出演者

五月二十六日開催の第十二回 浜街道まつり

本市には、紀州街道の海側に平行して走る「浜街道(東港町・神明町・本町)」があり、毛布発祥の地であるこの街道沿いには各時代の町屋建築が多数残され、本市の貴重な文化資産になっています。

市では、浜街道保全活動の意識をいっそう高め、地域コミュニティの活性化を図るため、毎年5月に「浜街道まつり」を開催しています。

浜街道まつりでは、歴史的な家屋や倉庫を借用し、地域住民の手作りで、懐かしの生活民具展、町家説明、子ども昔遊び、街角ギャラリー、アートクラフト展や手作りショップ出展販売、ストリートミュージックなどの催しを行います。今年は、5月26日(日)に開催しますので、出展・出演希望の人は3月29日(金)までにお申し込みください。

◆手作りショップ出展希望者募集

手作りショップを出展する人を募集します。

出展規定

▷出展品はオリジナル、手作り品(浜街道まつりの主旨に

そぐわない場合は、お断りする場合もあります)▷電源、水道はありません▷発電機を持ち込みは不可▷当日商品の搬入は午前8時～9時とし、搬入後ただちに車両を撤去する▷ごみは持ち帰る▷出展の許可は「許可証」の発行をもってかえさせていただきます

出展費用 2,000円

◆音楽部門の出演希望者を募集

のこぎりホールおよび街角(野外)で演奏していただける人を募集します。ジャンルは問いませんが、浜街道まつりの主旨にそぐわない場合はお断りすることがあります。また、出演ステージに限りがあるため、先着5グループとします。

出展・出演についての説明会を実施

日時 4月6日(土) 午後2時～

場所 のこぎりホール

申込・問合 まちづくり政策課(浜街道まつり実行委員会事務局=市役所2階)